

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(昼間部)		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	診療画像機器工学概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	前期	教室名	第3校舎 701教室
担 当 教 員	吉田 昌裕	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
診療画像機器工学での放射線装置におけるX線撮影装置(X線管装置、フォトタイマ、グリッド、散乱線除去、CR装置、FPD装置など)、X線TV装置、乳房用X線装置、X線CT装置、MRI装置、超音波装置、眼底写真撮影装置(無散瞳)等に核医学検査装置、放射線治療装置を加えて幅広く学習する。また診療画像機器における、品質・安全管理について学習する。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験(70%) 出席点(20%) 平常点(10%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
参考図書:診療画像機器学 笠井俊文・小川敬壽 共編 オーム社						
《授業外における学習方法》						
授業終了時に示す課題を実施しておくこと						
《履修に当たっての留意点》						
授業以外でも、情報を収集し、各種診療画像機器の基本システム構成をおおまかに理解できるように努めること。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線管装置の基本構造について理解する。	配布資料		授業中に出すキーワードについて調べる
		各コマにおける授業予定	X線管装置:基本構造概論			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療における画像診断の歴史に理解する。	配布資料		授業中に出すキーワードについて調べる
		各コマにおける授業予定	医療におけるX線撮影装置の歴史と画像について			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線機器とIT化の関わりについて理解する。	配布資料		授業中に出すキーワードについて調べる
		各コマにおける授業予定	放射線機器とIT化の課題			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線管装置の基本構造について理解する。	配布資料		授業中に出すキーワードについて調べる
		各コマにおける授業予定	X線管装置:基本構造概論			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線管装置の基本機能について理解する。	配布資料		授業中に出すキーワードについて調べる
		各コマにおける授業予定	X線管装置:基本機能の概論			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線管装置の動作特性について理解する。	配布資料	授業中に出すキーワードについて調べる
		各コマにおける授業予定	X線管装置:動作特性概論		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	移動型(ポータブル)X線撮影装置について理解する。	配布資料	授業中に出すキーワードについて調べる
		各コマにおける授業予定	X線撮影装置概論と基本システム構成		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	断層と動画X線撮影装置について理解する。	配布資料	授業中に出すキーワードについて調べる
		各コマにおける授業予定	断層と動画X線撮影装置概論と基本システム構成		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線撮影装置について理解し概要を説明できる。	無し	授業中に出すキーワードについて調べる
		各コマにおける授業予定	X線撮影装置:ディスカッション		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線TV装置について理解する。	配布資料	授業中に出すキーワードについて調べる
		各コマにおける授業予定	X線TV装置概論		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線TV装置の基本システムについて理解する。	配布資料	授業中に出すキーワードについて調べる
		各コマにおける授業予定	X線TV装置:基本システム構成		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	乳房撮影装置の基本システムについて理解する。	無し	授業中に出すキーワードについて調べる
		各コマにおける授業予定	乳房撮影装置:基本システム構成		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	血管造影撮影装置について理解する。	配布資料	授業中に出すキーワードについて調べる
		各コマにおける授業予定	血管造影撮影装置概論		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	散乱X線除去用グリッドについて理解する。	配布資料	授業中に出すキーワードについて調べる
		各コマにおける授業予定	散乱X線除去用グリッド概論		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	CRとFPD方式の基本構成について理解する。	無し	授業中に出すキーワードについて調べる
		各コマにおける授業予定	デジタル一般撮影装置概論 ②(CRとFPD方式基本構成)		

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(昼間部)		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	診療画像機器工学概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	前期	教室名	第3校舎 701教室
担 当 教 員	吉田 昌裕	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
診療画像機器工学での放射線装置におけるX線撮影装置(X線管装置、フォトタイマ、グリッド、散乱線除去、CR装置、FPD装置など)、X線TV装置、乳房用X線装置、X線CT装置、MRI装置、超音波装置、眼底写真撮影装置(無散瞳)等に核医学検査装置、放射線治療装置を加えて幅広く学習する。また診療画像機器における、品質・安全管理について学習する。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験(70%) 出席点(20%) 平常点(10%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
参考図書:診療画像機器学 笠井俊文・小川敬壽 共編 オーム社						
《授業外における学習方法》						
授業終了時に示す課題を実施しておくこと						
《履修に当たっての留意点》						
授業以外でも、情報を収集し、各種診療画像機器の基本システム構成をおおまかに理解できるように努めること。						
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容		
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標 自動露出制御装置の基本構造について理解する。	無し	授業中に出すキーワードについて調べる		
	各コマにおける授業予定	自動露出制御装置:基本構造				
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標 X線CT装置の基本システム構成について理解する。	配布資料	授業中に出すキーワードについて調べる		
	各コマにおける授業予定	X線CT装置:基本システム構成				
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標 造影剤自動注入器について理解する。	配布資料	授業中に出すキーワードについて調べる		
	各コマにおける授業予定	造影剤自動注入器概論				
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標 X線CT装置について理解し概要を説明できる。	配布資料	授業中に出すキーワードについて調べる		
	各コマにおける授業予定	X線CT装置:ディスカッション				
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標 MRI装置について理解する。	配布資料	授業中に出すキーワードについて調べる		
	各コマにおける授業予定	MRI装置概論				

